

尾鷲市の文化財一覧(平成28年2月3日現在、国14件、県13件、市49件)

区分	種別	名称	員数	時代	特徴	所有者 伝承者 管理者	指定年月日		
国	記	史跡	熊野参詣道伊勢路	12.2km	江戸	参詣道・八鬼山一里塚	尾鷲市他2名	平成14.12.19	
		天記	九木神社樹叢	—	—	亜熱帯・暖地性草木自生	九木神社	昭和12.04.17	
			須賀利大池及び小池	—	—	海跡湖	尾鷲市他9名	平成24.01.24	
	有	登録	見世土井家住宅主屋	1棟	昭和	尾鷲でも有数の山林経営家の風情あるた たずまいを今に残す建物群。昭和初期の 和洋折衷の建築様式を取り入れた主屋の ほか、蔵や塀なども含めた9件の建造物。	個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅本蔵	1棟	江戸		個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅蔵	1棟	大正		個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅納屋	1棟	大正		個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅米蔵	1棟	昭和		個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅外便所	1棟	昭和		個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅井戸屋形	1棟	昭和		個人所有	平成27.08.04	
			見世土井家住宅正門及び塀	1基	昭和		個人所有	平成27.08.04	
	民	選択	北勢・熊野の鯨船行事	—	—	捕鯨もり打の伝承	ハラソ祭保存会	平成01.02.27	
			尾鷲九木浦の正月行事	—	—	神仏分離以前の複合的な予祝行事	九木浦共同組合	平成09.12.04	
	県	有	書跡	(真巖寺の)木造薬師如来坐像	1躰	鎌倉	鎌倉後期の地方作	真巖寺	昭和31.05.02
(紙本墨書)尾鷲(組)大庄屋文書				1684冊	江戸	歴代大庄屋の公用文書	尾鷲市	昭和35.05.17	
須賀利浦方文書				568冊	江戸	入津記録・漁業資料豊富	須賀利区	昭和42.02.10	
民		有形	尾鷲神社獅子頭	1個	鎌倉	出御の儀式	尾鷲神社	昭和43.03.22	
			八鬼山町石及び関連石仏	37基	室町	道中安全を祈願する民俗信仰資料	尾鷲市他2名	昭和53.02.06	
記		天記	尾鷲神社の大樟(クス)	—	—	周囲10m・9mの大樹	尾鷲神社	昭和12.11.12	
			矢ノ川陰谷樹叢	—	—	暖地性草木・稀有シダ自生	尾鷲市	昭和32.03.29	
			法念寺の鉄魚(テツギヨ)	—	—	和金とフナの交雑種	法念寺	昭和33.12.15	
			九木崎樹叢	—	—	亜熱帯・暖地性草木自生	尾鷲市	昭和39.10.16	
			飛鳥神社樹叢	—	—	亜熱帯・暖地性草木自生	飛鳥神社	昭和42.03.27	
			佐波留島	—	—	アオサギの集団営巣地・逆断層	尾鷲市	昭和44.03.28	
			ジュロウカンアオイ自生地	—	—	尾鷲市だけに自生が確認	尾鷲市	平成28.02.03	
民		選択	尾鷲ヤーヤ祭	—	—	当屋祭祀の伝統を色濃く残す	尾鷲神社	平成14.11.13	
市	有	建造	曾根(弾正)五輪塔	3基	室町	曾根弾正・夫人・長男の墓	個人所有	昭和47.02.25	
			矢浜浄土宝篋印塔	1基	室町	桂城宮綴連王重信の墓	尾鷲市	昭和48.02.13	
			馬越墓地の津波供養塔	1基	江戸	宝永4年津波供養塔(正徳3年)	金剛寺	昭和48.04.11	
			三木城跡の五輪塔	1基	江戸	三鬼一族坂本勘兵衛母の墓(寛永19年)	個人所有	昭和48.04.11	
			賀田羽根の五輪塔	1基	江戸	秋葉山修験者の墓(寛永18年)	賀田区	昭和48.04.11	
			馬越峠の桃乙句碑	1基	江戸	可涼園桃乙の句碑(嘉永7年)	個人所有	昭和50.04.26	
			土井本家湧井井戸	1基	江戸	新田開発と茶園経営	個人所有	昭和51.03.02	
			徳本上人名号碑	1基	江戸	南無阿弥陀仏の名号	念仏寺	昭和54.05.25	
			南無阿弥陀仏名号碑	1基	江戸	旧街道南関所跡・安定寺開山の地	曾根区	平成03.03.19	
			絵画	念仏寺阿弥陀三尊像	1幅	鎌倉	阿弥陀三尊来迎図	念仏寺	昭和35.10.24
				司馬江漢筆洋風人物画	1幅	江戸	西洋風筆法の西洋婦人像	個人所有	昭和45.03.09
				九鬼家異国船絵図	1冊3枚	江戸	遠見番所史料(文政9年)	九鬼隆一	昭和51.09.18
				東其石筆洋画那智の滝	1点	明治	其石代表作の原画	個人所有	昭和53.01.17
				彫刻	金剛寺の仁王像	2躰	江戸	市内で唯一	金剛寺
	普濟寺本堂外部彫刻	20点	江戸		瀬川治助重光作	普濟寺	平成23.10.14		
	東禅寺の半鐘及び鰐口	2個	江戸		大河清兵衛ら寄進(貞享2年)	東禅寺	昭和45.08.28		
	普濟寺の雲版	1基	江戸		別山伝代、山下甚太夫寄進(慶安元年)	普濟寺	昭和48.04.11		
	工芸	金剛寺梵鐘	1口	江戸	藤原種茂作(宝暦5年)	金剛寺	昭和50.03.31		
		常声寺梵鐘	1口	江戸	藤原種茂・辻競義種作(寛政元年)	常声寺	昭和50.03.31		
		地蔵寺の銅鐘	1口	江戸	藤原種茂作(安永2年)	地蔵寺	昭和59.02.15		
		安定寺大般若経	599冊	鎌倉	大和忍辱山極楽院が出所(元久元年)	安定寺	昭和30.09.10		
		光林寺縁起書	1巻	江戸	志摩洲英虞郡尾鷲荘の記録(慶長9年)	金剛寺	昭和30.09.10		
	書跡	光明寺大般若経	568冊	鎌倉	版木刷りとして古い	光明寺	昭和43.11.05		
		東禅寺氏寺日記	2冊	江戸	南輪内郷土資料	東禅寺	昭和45.08.28		
		大曾根浦方文書	194冊	江戸	漁業資料豊富	大曾根区	昭和46.12.16		
		矢浜村方文書	117冊	江戸	農業資料豊富	尾鷲市	昭和50.10.01		
		常声寺の狂歌額・発句額	2枚	江戸	地元22人の吟詠・46人句吟	常声寺	昭和51.05.17		
		中村山土井家文庫	12,345点	—	近世近代の文学及び勸業資料	尾鷲市	平成09.03.24		

尾鷲市の文化財一覧(平成28年2月3日現在、国14件、県13件、市49件)

区分	種別	名称	員数	時代	特徴	所有者 伝承者 管理者	指定年月日	
市	有	考古	曾根遺跡出土品	100点	縄文	縄文各期の土器片・石器	曾根区	昭和41.03.24
		向井遺跡出土品	1500点	縄文	縄文早期の土器片・石器	尾鷲市	昭和56.12.09	
	無	工技	尾鷲わっぱ製作技術	—	—	尾鷲わっぱ唯一の現役製作者	世古効史	平成25.08.26
		芸能	尾鷲節笛	—	—	尾鷲節笛の技術保持者	山西敏徳	平成18.10.20
	民	有形	曾根石幢	1基	室町	六地藏燈籠	曾根区	昭和41.03.24
			常声寺毘沙門天石像	1躰	室町	清順上人菩提(永禄9年)	常声寺	昭和46.12.16
			岩屋堂石仏	35躰	江戸	西国三十三所観音(延宝5年)	常声寺	昭和46.12.16
			曾根道祖神	1基	室町	県内でも数少なく市内唯一のもの	曾根区	昭和47.02.25
			岩船地藏	1躰	江戸	馬越峠茶屋平兵衛まつる(享保8年)	個人所有	昭和49.09.06
			鮪供養塔	1基	江戸	鮪3万尾豊漁の供養(天保12年)	普濟寺	昭和50.04.26
			梶賀はらそ祭	—	—	捕鯨もり打の伝承	梶賀区	昭和33.09.03
	無形	大曾根注連掛神事	—	—	掛磯夫婦岩に注連張る	大曾根区	昭和48.07.17	
		名柄一里塚	—	江戸	両側の塚に松・桜植える	山協組合	昭和38.09.06	
	記	史跡	丸木崎遠見番所・常燈場・狼煙場	—	江戸	外国からの海岸防備と航海安全	尾鷲市	昭和45.03.09
			曾根城跡	—	室町	曾根弾正の山城	曾根区	昭和47.02.25
			三木城跡	—	室町	三鬼新八郎の山城	尾鷲市	昭和48.07.14
			木名峠狼煙場跡	3本建1基	江戸	市内唯一の残存狼煙場跡	早田区	昭和61.09.29
			城山女王滝	—	—	落人伝承と名勝地	尾鷲市	昭和54.10.01
	天記	高宮神社樹叢	—	—	亜熱帯・暖地性草木自生	高宮神社	昭和30.09.10	
		三木里海岸の松原	—	—	正徳2年(1712)の植林	尾鷲市	昭和48.07.17	
桃頭島		—	—	亜熱帯・暖地性草木自生	尾鷲市	昭和63.11.29		

(1) 指定文化財の配列は、文化財保護法第2条に準じた。

(2) 区分・種別の略称は、次の通りである。

【種別左】有＝有形文化財 無＝無形文化財 民＝民俗文化財 記＝記念物

【種別右】天記＝天然記念物 登録＝登録文化財 選択＝記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 建造＝建造物

工芸＝工芸品 考古＝考古資料 工技＝工芸技術 無形＝無形文化財 有形＝有形文化財 史＝史跡 名＝名勝